問い合わせ先

第二管区海上保安本部

海洋情報部海洋調査課長 道順

TEL 022-363-0111(内線2530)

大船渡港の海難事故 " 0 "を願い、海図をリニューアル ~ 水深データの刷新・海図刊行区域の拡大に向けて ~

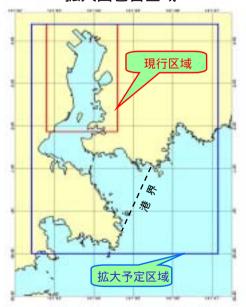
第二管区海上保安本部では、航海の安全性、利便性を高めることを目的として平成17年7月16日から7月20日までの間、本庁測量船「天洋」(430トン 船長 吉田 浩平)により大船渡港の水路測量を実施します。今回の水路測量では、最新技術によるマルチビーム音響測深機を使用して詳細な測深を行い、水深データの刷新を図ることとしています。

海図 W56「気仙沼港至大船渡港(縮尺1/35,000)」に「大船渡港(縮尺1/13,000)」として記載されている拡大図には、湾口防波堤や港界区域が含まれていないため、この成果を利用し、航海者が使い易く、より安全な航海ができるよう海図のリニューアルを計画しています。

大船渡港では、今年2月と6月に船舶の不注意による船舶乗揚げ事故が発生していますがいずれも現行拡大図の区域外で起きており、拡大図区域を広げることで海難事故がなくなることが期待されます。

なお、リニューアル時期は未定ですが、今後の港湾計画の進捗状況等を踏まえ海図刊行計画を策定することとしています。

拡大図包含区域



測量船 「天洋」



測量区域



マルチビーム音響測深概念図

